

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2006-81109

(P2006-81109A)

(43) 公開日 平成18年3月23日(2006.3.23)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
HO4N 5/76 (2006.01)	HO4N 5/76 B	5B075
GO6F 17/30 (2006.01)	GO6F 17/30 17OZ	5C052
G11B 27/00 (2006.01)	GO6F 17/30 34OZ	5C053
G11B 27/10 (2006.01)	G11B 27/00 D	5D077
HO4N 5/765 (2006.01)	G11B 27/10 A	5D110

審査請求 未請求 請求項の数 13 O L (全 22 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2004-265814 (P2004-265814)  
 (22) 出願日 平成16年9月13日 (2004.9.13)

(71) 出願人 000003078  
 株式会社東芝  
 東京都港区芝浦一丁目1番1号  
 (74) 代理人 100058479  
 弁理士 鈴江 武彦  
 (74) 代理人 100091351  
 弁理士 河野 哲  
 (74) 代理人 100088683  
 弁理士 中村 誠  
 (74) 代理人 100108855  
 弁理士 蔵田 昌俊  
 (74) 代理人 100075672  
 弁理士 峰 隆司  
 (74) 代理人 100109830  
 弁理士 福原 淑弘

最終頁に続く

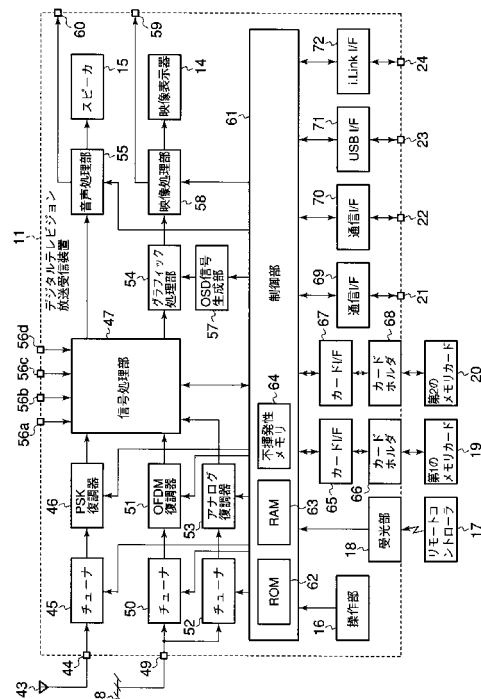
(54) 【発明の名称】 録画番組検索装置及び録画番組検索方法

(57) 【要約】

【課題】この発明は、ネットワーク接続された複数の録画機器または記録媒体から所望の録画番組を迅速に検索することを可能とした録画番組検索装置及び録画番組検索方法を提供することを目的としている。

【解決手段】接続手段21~24, 66に接続された複数の録画手段19, 25, 27~29, 36~39, 41, 42から所定の録画手段を選択可能とする選択手段16, 17, 61と、選択された録画手段からその録画番組を検索するための複数種類の検索条件を設定可能とする設定手段16, 17, 61と、選択された録画手段に録画された番組の中から、設定された複数種類の検索条件に基づいて番組検索を行なう検索手段61とを備える。

【選択図】 図2



## 【特許請求の範囲】

## 【請求項 1】

複数の録画手段を接続可能な接続手段と、

前記接続手段に接続された複数の録画手段から所定の録画手段を選択可能とする選択手段と、

前記選択手段で選択された録画手段からその録画番組を検索するための複数種類の検索条件を設定可能とする設定手段と、

前記選択手段で選択された録画手段に録画された番組の中から、前記設定手段で設定された複数種類の検索条件に基づいて番組検索を行なう検索手段とを具備することを特徴とする録画番組検索装置。

10

## 【請求項 2】

前記検索手段は、前記設定手段で設定された複数種類の検索条件の少なくとも 1 つに対応する番組を検索することを特徴とする請求項 1 記載の録画番組検索装置。

## 【請求項 3】

前記検索手段は、前記設定手段で設定された複数種類の検索条件のうちから、全てでない複数種類の組み合わせに対応する番組を検索することを特徴とする請求項 1 記載の録画番組検索装置。

## 【請求項 4】

前記検索手段は、前記設定手段で設定された複数種類の検索条件の全ての組み合わせに対応する番組を検索することを特徴とする請求項 1 記載の録画番組検索装置。

20

## 【請求項 5】

前記設定手段は、複数種類の検索条件として、ジャンル、キーワード、日付、チャンネルのいずれかを設定可能であることを特徴とする請求項 1 乃至 4 いずれかに記載の録画番組検索装置。

## 【請求項 6】

前記検索手段は、前記選択手段で選択された録画手段に問い合わせることにより、前記設定手段で設定された複数種類の検索条件に基づいて番組検索を行なうことを特徴とする請求項 1 乃至 5 いずれかに記載の録画番組検索装置。

## 【請求項 7】

前記選択手段で選択された録画手段に対する録画番組の一覧表示を行なう表示手段を具備することを特徴とする請求項 6 記載の録画番組検索装置。

30

## 【請求項 8】

前記表示手段は、前記選択手段で選択された録画手段に、フォルダによる階層構造で番組が格納されている場合、その最上階のフォルダを録画番組の一覧表示に加えることを特徴とする請求項 7 記載の録画番組検索装置。

## 【請求項 9】

前記設定手段は、検索条件として、番組検索を行なうフォルダを指定するための検索場所を設定可能であることを特徴とする請求項 8 記載の録画番組検索装置。

## 【請求項 10】

前記検索手段で検索された番組の中から所定の番組を選択可能とする検索番組選択手段と、

前記検索番組選択手段で選択された番組を、その録画手段から読み出して再生する再生手段とを具備することを特徴とする請求項 6 記載の録画番組検索装置。

40

## 【請求項 11】

前記録画手段は、番組を録画可能な録画機器及び記録媒体のいずれかを含むことを特徴とする請求項 1 乃至 10 いずれかに記載の録画番組検索装置。

## 【請求項 12】

複数の録画手段を接続する第 1 の工程と、

前記第 1 の工程で接続された複数の録画手段から所定の録画手段を選択する第 2 の工程と、

50

前記第2の工程で選択された録画手段からその録画番組を検索するための複数種類の検索条件を設定する第3の工程と、

前記第2の工程で選択された録画手段から、前記第3の工程で設定された複数種類の検索条件に基づいて番組検索を行なう第4の工程とを具備することを特徴とする録画番組検索方法。

【請求項13】

前記第4の工程で検索された番組の中から所定の番組を選択する第5の工程と、

前記第5の工程で選択された番組を、その録画手段から読み出して再生する第6の工程とを具備することを特徴とする請求項12記載の録画番組検索方法。

【発明の詳細な説明】

10

【技術分野】

【0001】

この発明は、例えばデジタルテレビジョン放送受信装置等に使用して好適する録画番組検索装置及び録画番組検索方法に関する。

【背景技術】

【0002】

周知のように、近年では、テレビジョン放送のデジタル化が推進されている。例えば、日本国内においては、BS (Broadcasting Satellite) デジタル放送及び110度CS (Communication Satellite) デジタル放送等の衛星デジタル放送だけでなく、地上デジタル放送も開始されている。

20

【0003】

そして、このようなデジタルテレビジョン放送を受信するデジタル放送受信装置においては、例えばHDD (Hard Disk Drive) のような大容量のデジタル録画機器を接続することにより、受信した番組をデジタル録画したり、録画した番組を再生したりすることが可能となっている。

【0004】

さらに、現在では、1台のデジタル放送受信装置に対して、複数のデジタル録画機器を接続してネットワーク化することにより、デジタル放送受信装置が、任意のデジタル録画機器を指定して番組の録画を行なわせたり、任意のデジタル録画機器を指定して番組の再生を行なわせたりすることができる。

30

【0005】

ところで、このように、複数のデジタル録画機器をネットワーク接続可能としたデジタル放送受信装置においては、各デジタル録画機器に録画されている番組をユーザが容易に管理することができ、所望の録画番組を迅速に検索して再生できるようにすることが重要となる。

【0006】

特許文献1には、記録した番組の付加情報を基に検索を行なう機能を備えることで、多くの番組が記録された記録媒体から素早くかつ柔軟に目的の番組を探し出すことを可能とする技術が開示されている。

【0007】

40

また、特許文献2には、予約録画した番組の「ドキュメンタリ」、「ドラマ」、「映画」といったジャンルをディレクトリ中の項目として登録することにより、予約録画した画像データを迅速かつ効率的に検索できるようにする技術が開示されている。

【0008】

さらに、特許文献3には、再生時にテキストデータの言語が種々存在していても、ビデオデータを選択するための必須テキストデータが英数字で表現されるため、言語に無関係に再生するプログラムあるいはセルを選択することができ、さらに、装置の言語コードと同一の言語コードのテキスト情報に対する検索を行なうことができるようにした技術が開示されている。

【特許文献1】特開2002-352558号公報

50

【特許文献2】特開2000-285647号公報

【特許文献3】特開2000-182359号公報

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0009】

そこで、この発明は上記事情を考慮してなされたもので、ネットワーク接続された複数の録画機器または記録媒体から所望の録画番組を迅速に検索することを可能とした録画番組検索装置及び録画番組検索方法を提供することを目的とする。

【課題を解決するための手段】

【0010】

この発明に係る録画番組検索装置は、複数の録画手段を接続可能な接続手段と、接続手段に接続された複数の録画手段から所定の録画手段を選択可能とする選択手段と、選択手段で選択された録画手段からその録画番組を検索するための複数種類の検索条件を設定可能とする設定手段と、選択手段で選択された録画手段に録画された番組の中から、設定手段で設定された複数種類の検索条件に基づいて番組検索を行なう検索手段とを備えるようにしたものである。

10

【0011】

また、この発明に係る録画番組検索方法は、複数の録画手段を接続する第1の工程と、第1の工程で接続された複数の録画手段から所定の録画手段を選択する第2の工程と、第2の工程で選択された録画手段からその録画番組を検索するための複数種類の検索条件を設定する第3の工程と、第2の工程で選択された録画手段から、第3の工程で設定された複数種類の検索条件に基づいて番組検索を行なう第4の工程とを備えるようにしたものである。

20

【発明の効果】

【0012】

上記した発明によれば、接続された複数の録画手段から所定の録画手段を選択し、その選択された録画手段に録画された番組の中から、予め設定された複数種類の検索条件に基づいて番組検索を行なうようにしたので、ネットワーク接続された複数の録画機器または記録媒体から所望の録画番組を迅速に検索することが可能となる。

【発明を実施するための最良の形態】

30

【0013】

以下、この発明の実施の形態について図面を参照して詳細に説明する。図1は、この実施の形態で説明するデジタルテレビジョン放送受信装置11の外観と、このデジタルテレビジョン放送受信装置11を中心として構成されるネットワークシステムの一例を概略的に示している。

【0014】

すなわち、デジタルテレビジョン放送受信装置11は、主として、薄型のキャビネット12と、このキャビネット12を起立させて支持する支持台13とから構成されている。そして、キャビネット12には、例えば液晶表示パネル等である平面パネル型の映像表示器14、スピーカ15、操作部16、リモートコントローラ17から送信される操作情報を受け取る受光部18等が設置されている。

40

【0015】

また、このデジタルテレビジョン放送受信装置11には、例えばSD(Secure Digital)メモ리카ード、MMC(Multimedia Card)及びメモリスティック等の第1のメモ리카ード19が着脱可能となっており、この第1のメモ리카ード19に対して番組や写真等の情報の記録再生が行なわれるようになっている。

【0016】

さらに、このデジタルテレビジョン放送受信装置11には、例えば契約情報等の記録された第2のメモ리카ード(ICカード)20が着脱可能となっており、この第2のメモ리카ード20に対して情報の記録再生が行なわれるようになっている。

50

## 【 0 0 1 7 】

また、このデジタルテレビジョン放送受信装置 1 1 は、第 1 の L A N ( Local Area Network ) 端子 2 1、第 2 の L A N 端子 2 2、U S B ( Universal Serial Bus ) 端子 2 3 及び i . Link 端子 2 4 を備えている。

## 【 0 0 1 8 】

このうち、第 1 の L A N 端子 2 1 は、L A N 対応 H D D 専用ポートとして使用されるもので、接続された N A S ( Network Attached Storage ) である L A N 対応の H D D 2 5 に対して、イーサネット ( 登録商標 ) により情報の記録再生を行なうために使用される。

## 【 0 0 1 9 】

このように、L A N 対応 H D D 専用ポートとしての第 1 の L A N 端子 2 1 を設けることにより、他のネットワーク環境やネットワーク使用状況等に影響されることなく、H D D 2 5 に対してハイビジョン画質による番組の情報記録を安定して行なうことができる。

## 【 0 0 2 0 】

また、第 2 の L A N 端子 2 2 は、イーサネットを用いた一般的な L A N 対応ポートとして使用されるもので、例えばハブ 2 6 を介して、L A N 対応の H D D 2 7、P C ( Personal Computer ) 2 8、H D D 内蔵の D V D ( Digital Versatile Disk ) レコーダ 2 9 等の機器を接続し、これらの機器と情報伝送を行なうために使用される。

## 【 0 0 2 1 】

なお、D V D レコーダ 2 9 については、第 2 の L A N 端子 2 2 を介して通信されるデジタル情報が制御系のみ情報であるため、デジタルテレビジョン放送受信装置 1 1 との間でアナログの映像及び音声情報を伝送するために、専用のアナログ伝送路 3 0 を設ける必要がある。

## 【 0 0 2 2 】

さらに、この第 2 の L A N 端子 2 2 は、ハブ 2 6 に接続されたブロードバンドルータ 3 1 を介して、例えばインターネット等のネットワーク 3 2 に接続し、そのネットワーク 3 2 を介して P C 3 3 や携帯電話 3 4 等と情報伝送を行なうために使用される。

## 【 0 0 2 3 】

また、上記 U S B 端子 2 3 は、一般的な U S B 対応ポートとして使用されるもので、例えばハブ 3 5 を介して、携帯電話 3 6、デジタルカメラ 3 7、メモリカードに対するカードリーダー/ライター 3 8、H D D 3 9、キーボード 4 0 等の U S B 機器を接続し、これらの U S B 機器と情報伝送を行なうために使用される。

## 【 0 0 2 4 】

さらに、上記 i . Link 端子 2 4 は、例えば A V - H D D 4 1、D ( Digital ) - V H S ( Video Home System ) 4 2 等をシリアル接続し、これらの機器と情報伝送を行なうために使用される。

## 【 0 0 2 5 】

図 2 は、上記したデジタルテレビジョン放送受信装置 1 1 の主要な信号処理系を示している。すなわち、B S / C S デジタル放送受信用のアンテナ 4 3 で受信した衛星デジタルテレビジョン放送信号は、入力端子 4 4 を介して衛星デジタル放送用のチューナ 4 5 に供給されることにより、所望のチャンネルの放送信号が選局される。

## 【 0 0 2 6 】

そして、このチューナ 4 5 で選局された放送信号は、P S K ( Phase Shift Keying ) 復調器 4 6 に供給されて、デジタルの映像信号及び音声信号に復調された後、信号処理部 4 7 に出力される。

## 【 0 0 2 7 】

また、地上波放送受信用のアンテナ 4 8 で受信した地上デジタルテレビジョン放送信号は、入力端子 4 9 を介して地上デジタル放送用のチューナ 5 0 に供給されることにより、所望のチャンネルの放送信号が選局される。

## 【 0 0 2 8 】

そして、このチューナ 5 0 で選局された放送信号は、O F D M ( Orthogonal Frequency

Division Multiplexing) 復調器 5 1 に供給されて、デジタルの映像信号及び音声信号に復調された後、上記信号処理部 4 7 に出力される。

【 0 0 2 9 】

また、上記地上波放送受信用のアンテナ 4 8 で受信した地上アナログテレビジョン放送信号は、入力端子 4 9 を介して地上アナログ放送用のチューナ 5 2 に供給されることにより、所望のチャンネルの放送信号が選局される。そして、このチューナ 5 2 で選局された放送信号は、アナログ復調器 5 3 に供給されてアナログの映像信号及び音声信号に復調された後、上記信号処理部 4 7 に出力される。

【 0 0 3 0 】

ここで、上記信号処理部 4 7 は、P S K 復調器 4 6 及び O F D M 復調器 5 1 からそれぞれ供給されたデジタルの映像信号及び音声信号に対して、選択的に所定のデジタル信号処理を施し、グラフィック処理部 5 4 及び音声処理部 5 5 に出力している。 10

【 0 0 3 1 】

また、上記信号処理部 4 7 には、複数 ( 図示の場合は 4 つ ) の入力端子 5 6 a , 5 6 b , 5 6 c , 5 6 d が接続されている。これら入力端子 5 6 a ~ 5 6 d は、それぞれ、アナログの映像信号及び音声信号を、デジタルテレビジョン放送受信装置 1 1 の外部から入力可能とするものである。

【 0 0 3 2 】

そして、この信号処理部 4 7 は、上記アナログ復調器 5 3 及び各入力端子 5 6 a ~ 5 6 d からそれぞれ供給されたアナログの映像信号及び音声信号を選択的にデジタル化し、そのデジタル化された映像信号及び音声信号に対して所定のデジタル信号処理を施した後、グラフィック処理部 5 4 及び音声処理部 5 5 に出力している。 20

【 0 0 3 3 】

このうち、グラフィック処理部 5 4 は、信号処理部 4 7 から供給されるデジタルの映像信号に、O S D ( On Screen Display ) 信号生成部 5 7 で生成される O S D 信号を重畳して出力する機能を有する。このグラフィック処理部 5 4 は、信号処理部 4 7 の出力映像信号と、O S D 信号生成部 5 7 の出力 O S D 信号とを選択的に出力すること、また、両出力をそれぞれ画面の半分を構成するように組み合わせることで出力することができる。

【 0 0 3 4 】

そして、グラフィック処理部 5 4 から出力されたデジタルの映像信号は、映像処理部 5 8 に供給される。この映像処理部 5 8 は、入力されたデジタルの映像信号を、前記映像表示器 1 4 で表示可能なフォーマットのアナログ映像信号に変換した後、映像表示器 1 4 に出力して映像表示させるとともに、出力端子 5 9 を介して外部に導出させる。 30

【 0 0 3 5 】

また、上記音声処理部 5 5 は、入力されたデジタルの音声信号を、前記スピーカ 1 5 で再生可能なフォーマットのアナログ音声信号に変換した後、スピーカ 1 5 に出力して音声再生させるとともに、出力端子 6 0 を介して外部に導出させる。

【 0 0 3 6 】

ここで、このデジタルテレビジョン放送受信装置 1 1 は、上記した各種の受信動作を含むその全ての動作を制御部 6 1 によって統括的に制御されている。この制御部 6 1 は、C P U ( Central Processing Unit ) 等を内蔵しており、前記操作部 1 6 からの操作情報を受け、または、リモートコントローラ 1 7 から送出された操作情報を前記受光部 1 8 を介して受信し、その操作内容が反映されるように各部をそれぞれ制御している。 40

【 0 0 3 7 】

この場合、制御部 6 1 は、主として、その C P U が実行する制御プログラムを格納した R O M ( Read Only Memory ) 6 2 と、該 C P U に作業エリアを提供する R A M ( Random Access Memory ) 6 3 と、各種の設定情報及び制御情報等が格納される不揮発性メモリ 6 4 とを利用している。

【 0 0 3 8 】

また、この制御部 6 1 は、カード I / F ( Interface ) 6 5 を介して、前記第 1 のメモ 50

リカード 19 が装着可能なカードホルダ 66 に接続されている。これによって、制御部 61 は、カードホルダ 66 に装着された第 1 のメモリカード 19 と、カード I / F 65 を介して情報伝送を行なうことができる。

【0039】

さらに、上記制御部 61 は、カード I / F 67 を介して、前記第 2 のメモリカード 20 が装着可能なカードホルダ 68 に接続されている。これにより、制御部 61 は、カードホルダ 68 に装着された第 2 のメモリカード 20 と、カード I / F 67 を介して情報伝送を行なうことができる。

【0040】

また、上記制御部 61 は、通信 I / F 69 を介して第 1 の LAN 端子 21 に接続されている。これにより、制御部 61 は、第 1 の LAN 端子 21 に接続された LAN 対応の HDD 25 と、通信 I / F 69 を介して情報伝送を行なうことができる。この場合、制御部 61 は、DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) サーバ機能を有し、第 1 の LAN 端子 21 に接続された LAN 対応の HDD 25 に IP (Internet Protocol) アドレスを割り当てて制御している。

10

【0041】

さらに、上記制御部 61 は、通信 I / F 70 を介して第 2 の LAN 端子 22 に接続されている。これにより、制御部 61 は、第 2 の LAN 端子 22 に接続された各機器 (図 1 参照) と、通信 I / F 70 を介して情報伝送を行なうことができる。

【0042】

また、上記制御部 61 は、USB I / F 71 を介して前記 USB 端子 23 に接続されている。これにより、制御部 61 は、USB 端子 23 に接続された各機器 (図 1 参照) と、USB I / F 71 を介して情報伝送を行なうことができる。

20

【0043】

さらに、上記制御部 61 は、i . Link I / F 72 を介して i . Link 端子 24 に接続されている。これにより、制御部 61 は、i . Link 端子 24 に接続された各機器 (図 1 参照) と、i . Link I / F 72 を介して情報伝送を行なうことができる。

【0044】

図 3 は、上記リモートコントローラ 17 の外観を示している。このリモートコントローラ 17 には、主として、電源キー 17 a、入力切換キー 17 b、衛星デジタル放送チャンネルのダイレクト選局キー 17 c、地上波放送チャンネルのダイレクト選局キー 17 d、クイックキー 17 e、カーソルキー 17 f、決定キー 17 g、番組表キー 17 h、ページ切換キー 17 i、face ネット (ナビゲーション) キー 17 j、戻るキー 17 k、終了キー 17 l、青, 赤, 緑, 黄のカラーキー 17 m、チャンネルアップダウンキー 17 n、音量調整キー 17 o、メニューキー 17 p 等が設けられている。

30

【0045】

ここで、上記したデジタルテレビジョン放送受信装置 11 の有する予約機能について説明する。この予約機能には、放送予定されている番組を指定して予約を行なう番組指定予約と、チャンネル及び日時を指定して予約を行なう日時指定予約との 2 種類がある。

【0046】

また、番組指定予約には、指定した番組を指定した録画機器またはメモリカード等の記録媒体に録画する録画予約と、指定した番組の選局のみを行なう視聴予約とがある。さらに、日時指定予約にも、指定したチャンネル及び日時の放送内容を指定した録画機器またはメモリカードの記録媒体に録画する録画予約と、指定したチャンネル及び日時の放送の選局のみを行なう視聴予約とがある。

40

【0047】

図 4 は、上記デジタルテレビジョン放送受信装置 11 に対して、番組指定予約を設定する動作を説明するためのフローチャートを示している。この動作は、ユーザがリモートコントローラ 17 の番組表キー 17 h を操作することにより、開始 (ステップ S 4 a) される。

50

## 【 0 0 4 8 】

すると、制御部 6 1 は、ステップ S 4 b で、放送信号から予め取得しておいた E P G ( Electronic Program Guide ) 情報に基づいて、図 5 ( a ) に示すような電子番組表を映像表示器 1 4 に表示させる。

## 【 0 0 4 9 】

これにより、ユーザは、電子番組表の中から所望の番組を選択設定することができる。この選択設定は、リモートコントローラ 1 7 のカーソルキー 1 7 f を操作して所望の番組を選択し、決定キー 1 7 g を操作することにより実行される。

## 【 0 0 5 0 】

このため、制御部 6 1 は、ステップ S 4 c で、電子番組表の中から所望の番組が選択設定されたことを検知すると、ステップ S 4 d で、図 5 ( b ) に示すような予約選択画面を表示させる。

10

## 【 0 0 5 1 】

この予約選択画面では、先に選択設定した番組に対する放送チャンネル、放送日、内容の概略説明等が表示され、録画予約か視聴予約かをユーザに選択させることができる。この選択も、リモートコントローラ 1 7 のカーソルキー 1 7 f を操作して録画予約か視聴予約かを選択し、決定キー 1 7 g を操作することにより実行される。

## 【 0 0 5 2 】

そして、制御部 6 1 は、ステップ S 4 e で、録画予約及び視聴予約のいずれが選択されたかを判別し、視聴予約が選択されたと判断された場合、ステップ S 4 f で、視聴予約のために設定された各情報を不揮発性メモリ 6 4 に格納して視聴予約設定を完了し、処理を終了 ( ステップ S 4 i ) する。このように視聴予約が設定されることにより、選択された番組が自動的に選局され視聴に供されるようになる。

20

## 【 0 0 5 3 】

また、上記ステップ S 4 e で録画予約が選択されたと判断された場合、制御部 6 1 は、ステップ S 4 g で、図 5 ( c ) に示すような録画予約設定画面を表示させる。この録画予約設定画面では、先に選択設定した番組を録画予約するか否かの選択、録画するデジタル録画機器または記録媒体の指定等を行なうことができる。

## 【 0 0 5 4 】

そして、制御部 6 1 は、録画予約設定画面において録画予約が要求され種々の必要項目が設定された場合に、ステップ S 4 h で、録画予約のために設定された各情報を不揮発性メモリ 6 4 に格納して録画予約設定を完了し、処理を終了 ( ステップ S 4 i ) する。このように録画予約が設定されることにより、選択された番組が、指定されたデジタル録画機器または記録媒体に自動的に録画されるようになる。

30

## 【 0 0 5 5 】

図 6 は、上記デジタルテレビジョン放送受信装置 1 1 に対して、日時指定予約を設定する動作を説明するためのフローチャートを示している。この動作は、ユーザがリモートコントローラ 1 7 のメニューキー 1 7 p を操作して映像表示器 1 4 に表示させた設定メニューの階層から、日時指定予約の項目を選択設定することにより開始 ( ステップ S 6 a ) される。

40

## 【 0 0 5 6 】

すると、制御部 6 1 は、ステップ S 6 b で、図 7 ( a ) に示すようなチャンネル設定画面を表示させる。このチャンネル設定画面では、B S デジタル放送チャンネル及び 1 1 0 度 C S デジタル放送に属するチャンネルを設定することができる。

## 【 0 0 5 7 】

そして、制御部 6 1 は、チャンネル設定画面でチャンネルが設定されたことを検知すると、ステップ S 6 c で、図 7 ( b ) に示すような開始・終了時刻設定画面を表示させる。この開始・終了時刻設定画面では、予約する日と、開始時刻及び終了時刻とを設定することができる。

## 【 0 0 5 8 】

50

その後、制御部 6 1 は、開始・終了時刻設定画面で必要な項目が設定されたことを検知すると、ステップ S 6 d で、図 7 ( c ) に示すような予約選択画面を表示させる。この予約選択画面では、録画予約か視聴予約かをユーザに選択させることができる。

【 0 0 5 9 】

そして、制御部 6 1 は、ステップ S 6 e で、録画予約及び視聴予約のいずれが選択されたかを判別し、視聴予約が選択されたと判断された場合、ステップ S 6 f で、視聴予約のために設定された各情報を不揮発性メモリ 6 4 に格納して視聴予約設定を完了し、処理を終了 (ステップ S 6 i ) する。このように視聴予約が設定されることにより、指定されたチャンネル及び日時の放送が自動的に選局され視聴に供されるようになる。

【 0 0 6 0 】

また、上記ステップ S 6 e で録画予約が選択されたと判断された場合、制御部 6 1 は、ステップ S 6 g で、図 7 ( d ) に示すような録画予約設定画面を表示させる。この録画予約設定画面では、録画予約するか否かの選択、録画するデジタル録画機器または記録媒体の指定等を行なうことができる。

【 0 0 6 1 】

そして、制御部 6 1 は、録画予約設定画面において録画予約が要求され種々の必要項目が設定された場合に、ステップ S 6 h で、録画予約のために設定された各情報を不揮発性メモリ 6 4 に格納して録画予約設定を完了し、処理を終了 (ステップ S 6 i ) する。このように録画予約が設定されることにより、指定されたチャンネル及び日時の放送が指定されたデジタル録画機器または記録媒体に自動的に録画されるようになる。

【 0 0 6 2 】

また、このデジタルテレビジョン放送受信装置 1 1 は、現在視聴している番組を終了時刻まで、録画機器または記録媒体を指定して録画することが可能な視聴番組録画機能を有している。

【 0 0 6 3 】

図 8 は、この視聴番組録画機能による録画動作を説明するためのフローチャートを示している。この動作は、ユーザがリモートコントローラ 1 7 のクイックキー 1 7 e を操作して映像表示器 1 4 に表示させたクイックメニューから、視聴番組録画の項目を選択設定することにより開始 (ステップ S 8 a ) される。

【 0 0 6 4 】

すると、制御部 6 1 は、ステップ S 8 b で、図 9 に示すような録画設定画面を映像表示器 1 4 に表示させる。このこの録画設定画面では、録画するか否かの選択、録画するデジタル録画機器または記録媒体の指定等を行なうことができる。

【 0 0 6 5 】

そして、制御部 6 1 は、ステップ S 8 c で、録画設定画面において録画が要求され種々の必要項目が設定されたことを検知した場合に、ステップ S 8 d で、指定されたデジタル録画機器または記録媒体に現在選局している番組をその終了時刻まで録画させて、処理を終了 (ステップ S 8 e ) する。

【 0 0 6 6 】

以上に述べた録画予約機能及び視聴番組録画機能により、ユーザは、デジタルテレビジョン放送受信装置 1 1 の各端子 2 1 ~ 2 4 に接続されている複数のデジタル録画機器、または、カードホルダ 6 6 に装着された第 1 のメモリカード 1 9 等を任意に選択して、番組を録画させていくことが可能になる。

【 0 0 6 7 】

図 1 0 は、上記した録画予約機能及び視聴番組録画機能により録画が実行された後の動作を説明するためのフローチャートを示している。すなわち、この動作が開始 (ステップ S 1 0 a ) されると、制御部 6 1 は、ステップ S 1 0 b で、録画動作が終了したことを検知し、ステップ S 1 0 c で、録画動作が正常に完了したか否かを判別する。

【 0 0 6 8 】

そして、正常に完了したと判断された場合 ( Y E S ) 、ステップ S 1 0 d で、録画を行

10

20

30

40

50

なったデジタル録画機器または記録媒体を特定するための機器情報（機器ID、機器名、共有フォルダ名等）と、その録画番組に関するイベント情報（イベントID、チャンネル番号、タイトル、内容説明、ジャンル、録画範囲、画質モード等）とを不揮発性メモリ64に格納し、処理を終了（ステップS10f）する。

【0069】

また、上記ステップS10cで録画動作が正常に完了しなかったと判断された場合（NO）、制御部56は、ステップS10eで、録画動作が正常に完了しなかった旨のメッセージを映像表示器14に表示させて、処理を終了（ステップS10f）する。

【0070】

また、このデジタルテレビジョン放送受信装置11は、指定したデジタル録画機器または記録媒体に録画を実行しているときだけ、出力端子59, 60からアナログ映像信号及びアナログ音声信号を出力することができるように設定可能となっている。

【0071】

この設定は、ユーザがリモートコントローラ17のメニューキー17pを操作して映像表示器14に表示させた設定メニューの階層から、図11に示すような出力設定画面を選択し、この出力設定画面上で「設定する」の項目を選択することにより実行される。

【0072】

図12は、上記した出力設定が行なわれている場合の、録画予約機能による録画時の動作を説明するためのフローチャートを示している。この動作が開始（ステップS12a）されると、制御部61は、ステップS12bで、電源が投入されて例えばいずれかの放送が選局されて視聴に供されている状態等において、出力端子59, 60からのアナログ映像信号及びアナログ音声信号の出力を停止させている。

【0073】

そして、制御部61は、ステップS12cで、録画予約による録画開始時間に達したか否かを判別し、録画開始時間に達したと判断された場合（YES）、ステップS12dで、出力端子59, 60からアナログ映像信号及びアナログ音声信号が出力されるように制御する。

【0074】

その後、制御部61は、ステップS12eで、録画予約による録画終了時間に達したか否かを判別し、録画終了時間に達したと判断された場合（YES）、ステップS12fで、再び、電源投入状態における出力端子59, 60からのアナログ映像信号及びアナログ音声信号の出力を停止させて、処理を終了（ステップS12g）する。

【0075】

図13は、上記した出力設定が行なわれている場合の、視聴番組録画機能による録画時の動作を説明するためのフローチャートを示している。この動作が開始（ステップS13a）されると、制御部61は、ステップS13bで、電源が投入されて例えばいずれかの放送が選局されて視聴に供されている状態等において、出力端子59, 60からのアナログ映像信号及びアナログ音声信号の出力を停止させている。

【0076】

そして、制御部61は、ステップS13cで、視聴番組の録画が開始されたことを検知すると、ステップS13dで、出力端子59, 60からアナログ映像信号及びアナログ音声信号が出力されるように制御する。

【0077】

その後、制御部61は、ステップS13eで、録画が終了したか否かを判別し、終了したと判断された場合（YES）、ステップS13fで、再び、電源投入状態における出力端子59, 60からのアナログ映像信号及びアナログ音声信号の出力を停止させて、処理を終了（ステップS13g）する。

【0078】

また、このデジタルテレビジョン放送受信装置11は、上記した録画予約機能及び視聴番組録画機能により、各種のデジタル録画機器または記録媒体に録画された種々の番組の

中から、所望の番組を検索する録画番組検索機能を有している。

【0079】

図14は、この録画番組検索機能による検索動作を説明するためのフローチャートを示している。この動作は、ユーザがリモートコントローラ17のfaceネットキー17jを操作することにより開始(ステップS14a)される。

【0080】

すなわち、制御部61は、ステップS14bで、faceネットキー17jの操作を検知すると、ステップS14cで、faceネット(ナビゲーション)を起動させ、図15に示すようなナビゲーション画面を映像表示器14に表示させる。

【0081】

このナビゲーション画面では、「テレビ」、「録画番組」、「写真」、「インターネット」、「Eメール」の5つの項目が選択可能に表示される。この選択は、リモートコントローラ17のカーソルキー17fを操作して所望の項目を選択し、決定キー17gを操作することにより実行される。選択された項目は、画面上で他の項目と色を変えて表示されるが、図15では「録画番組」が選択された状態をハッチングにより示している。

【0082】

ここで、ユーザが「録画番組」の項目を選択し、さらにその中に含まれる「機器選択」の項目を選択設定すると、制御部61は、ステップS14dで、図16に示すような機器選択画面を表示させる。

【0083】

この機器選択画面では、第1及び第2のLAN端子21, 22、USB端子23、i.Link端子24に接続されている各種の機器、または、カードホルダ66, 68に装着されているメモリカード19, 20等が、制御部61の認識している最新の情報に基づいて一覧表示される。このため、ユーザは、機器選択画面から所望の機器またはメモリカードを選択することができる。

【0084】

そして、制御部61は、機器選択画面から特定のデジタル録画機器(例えば第1のLAN端子21に接続されたNASであるHDD25)が選択されたことを検知した場合、ステップS14eで、HDD25に問い合わせ、図17に示すようなライブラリ画面を表示させる。

【0085】

このライブラリ画面には、HDD25に録画されている全番組の一覧が表示される。この場合、各番組に対して、タイトル、チャンネル、録画日時、ジャンル、画質等が表示されている。また、このライブラリ画面には、現在録画中の番組も「録画中」のアイコンが付されて表示可能である。

【0086】

このライブラリ画面の場合、一画面には最大で6つの番組が表示されるが、それ以上の数の番組が録画されている場合には、リモートコントローラ17のカーソルキー17fを操作して、上下にスクロールさせることで全ての番組を表示させることができる。

【0087】

なお、HDD25には、番組をフォルダ形式で格納することができる。例えば「スポーツ関係」というフォルダを作成し、そのフォルダの下に「オリンピック」、「町内運動会」等のフォルダを作成し、「オリンピック」のフォルダの下にさらに「マラソン」、「水泳」等のフォルダを作成するというように、階層的に録画番組を管理することが可能となっている。図17に示すライブラリ画面では、フォルダが作成されている場合、その最上階のフォルダ(図17では「スポーツ関係」)が表示されるようになっている。

【0088】

そして、制御部61は、ライブラリ画面の表示状態でリモートコントローラ17の黄色のカラーキー17mが操作されたことを検知した場合、ステップS14fで、図18に示すような録画番組検索画面を表示させる。

10

20

30

40

50

## 【0089】

この録画番組検索画面では、「ジャンル」、「キーワード」、「日付」、「チャンネル」、「検索場所」の5つの検索条件を設定可能となっている。そして、制御部61は、ライブラリ画面に表示される全番組、つまり、HDD25に録画されている全番組の中から、5つの検索条件のうち少なくともいずれか1つに該当する番組を検索する。

## 【0090】

なお、5つの検索条件のうち全てでない複数種類の組み合わせ、つまり、いずれか2つ、いずれか3つ、または、いずれか4つの論理積や論理和に該当する番組を検索するように設定することも可能である。また、5つの検索条件全ての論理積や論理和に該当する番組を検索するように設定することも可能である。これらの設定は、ユーザの操作によって実現される。

10

## 【0091】

すなわち、制御部61は、ユーザが録画番組検索画面の中から検索条件として「ジャンル」を選択すると、ステップS14gで、図19に示すようなジャンル設定画面を表示させる。

## 【0092】

このジャンル設定画面では、「映画」、「洋画」、「邦画」、「スポーツ」等々の複数のジャンルを示す項目が一覧表示され、ユーザが任意のジャンルに対応する項目を選択することができるようになっており、設定されたジャンルに対応する番組検索が可能となっている。なお、「指定しない」の項目を選択することにより、ジャンルを検索条件として指定しないことも可能である。

20

## 【0093】

ジャンルの設定が正しく終了した場合、または、リモートコントローラ17の戻るキー17kが操作された場合、再び、図18に示した録画番組検索画面に戻る。そして、制御部61は、ユーザが録画番組検索画面の中から検索条件として「キーワード」を選択すると、ステップS14hで、図20に示すようなキーワード設定画面を表示させる。

## 【0094】

このキーワード設定画面では、ユーザが最大で14個のキーワードを設定可能となっており、例えば設定されたキーワードの論理和に基づいた番組検索が可能となっている。なお、「指定しない」の項目を選択することにより、キーワードを検索条件として指定しないことも可能である。

30

## 【0095】

キーワードの設定が正しく終了した場合、または、リモートコントローラ17の戻るキー17kが操作された場合、再び、図18に示した録画番組検索画面に戻る。そして、制御部61は、ユーザが録画番組検索画面の中から検索条件として「日付」を選択すると、ステップS14iで、図21に示すような日付設定画面を表示させる。

## 【0096】

この日付設定画面では、ユーザが、特定の日、または、何年何月何日から何年何月何日までのような期間を設定可能となっており、設定された日または期間内に録画された番組を検索可能となっている。

40

## 【0097】

日付の設定が正しく終了した場合、または、リモートコントローラ17の戻るキー17kが操作された場合、再び、図18に示した録画番組検索画面に戻る。そして、制御部61は、ユーザが録画番組検索画面の中から検索条件として「チャンネル」を選択すると、ステップS14jで、図22に示すようなチャンネル設定画面を表示させる。

## 【0098】

このチャンネル設定画面では、地上デジタル放送等の放送の形態毎にチャンネルを設定可能となっており、設定されたチャンネルで録画された番組を検索可能となっている。

## 【0099】

チャンネルの設定が正しく終了した場合、または、リモートコントローラ17の戻るキ

50

ー 1 7 k が操作された場合、再び、図 1 8 に示した録画番組検索画面に戻る。そして、制御部 6 1 は、ユーザが録画番組検索画面の中から検索条件として「検索場所」を選択すると、ステップ S 1 4 k で、図 2 3 に示すような検索場所設定画面を表示させる。

【 0 1 0 0 】

この検索場所設定画面では、番組検索を行なうフォルダを指定するための検索場所を、階層に無関係に設定可能となっており、設定された 1 または複数のフォルダ内での、上記ジャンル、キーワード、日付、チャンネルを条件とした番組検索を可能としている。

【 0 1 0 1 】

検索場所の設定が正しく終了した場合、または、リモートコントローラ 1 7 の戻るキー 1 7 k が操作された場合、再び、図 1 8 に示した録画番組検索画面に戻る。

10

【 0 1 0 2 】

以上のようにして、5 つの検索条件がそれぞれ設定可能となる。5 つの検索条件としては、上記のように、ジャンル、キーワード、日付、チャンネル、検索場所の順序で設定する必要はなく、いずれの条件から設定することも可能である。

【 0 1 0 3 】

このようにして 5 つの検索条件が設定された状態で、ユーザが録画番組検索画面の中から「検索開始」の項目を選択すると、制御部 6 1 は、ステップ S 1 4 l で、H D D 2 5 に録画された全番組に対して、5 つの検索条件に基づいた番組検索を実行する。この番組検索は、H D D 2 5 に問い合わせることによって実現される。そして、番組検索が終了すると、制御部 6 1 は、図 2 4 に示すような録画番組検索結果の画面を表示させ、処理を終了 (ステップ S 1 4 m) する。

20

【 0 1 0 4 】

この録画番組検索結果の画面では、指定されたデジタル録画機器または記録媒体 (この場合 H D D 2 5 )、5 つの検索条件に基づいて検索された番組の一覧が表示される。

【 0 1 0 5 】

ここで、上記デジタルテレビジョン放送受信装置 1 1 は、上記のようにして表示された録画番組検索結果の画面から、リモートコントローラ 1 7 のカーソルキー 1 7 f を操作して所望の番組を選択し、決定キー 1 7 g を操作することにより、その番組を再生することができる機能を有している。

【 0 1 0 6 】

図 2 5 は、選択された番組を再生する動作を説明するためのフローチャートを示している。すなわち、この動作が開始 (ステップ S 2 5 a) されると、制御部 6 1 は、ステップ S 2 5 b で、録画番組検索結果の画面から選択された番組を検知して、ステップ S 2 5 c で、その選択された番組が録画されているデジタル録画機器からその番組が再生可能であるか否かを判別する。

30

【 0 1 0 7 】

この判別は、例えば、記録された番組のフォーマットがデジタルテレビジョン放送受信装置 1 1 での映像表示に対応しているか否か、記録された番組ファイルが破壊されているか否か、等々がある。

【 0 1 0 8 】

そして、上記ステップ S 2 5 c で再生可能であると判断された場合 ( Y E S )、制御部 6 1 は、ステップ S 2 5 d で、対象となるデジタル録画機器から再生要求された番組の情報を読み出し、再生するように制御して、処理を終了 (ステップ S 2 4 f) する。

40

【 0 1 0 9 】

また、上記ステップ S 2 5 c で再生可能でないと判断された場合 ( N O )、制御部 6 1 は、ステップ S 2 5 e で、要求された番組の再生が不可能である旨のメッセージを映像表示器 1 4 に表示させて、処理を終了 (ステップ S 2 5 f) する。

【 0 1 1 0 】

上記した実施の形態によれば、接続されたデジタル録画機器またはメモリカード等の記録媒体を指定し、ジャンル、キーワード、日付、チャンネル、検索場所等の検索条件を設

50

定することにより、指定された録画機器または記録媒体から検索条件に対応した録画番組を検索可能としたので、ネットワーク接続された複数の録画機器または記録媒体から所望の録画番組を迅速に検索することが可能となる。

【0111】

また、上記した実施の形態では、ネットワーク接続されている複数の録画機器や記録媒体から特定の録画機器または記録媒体を指定し、その指定した録画機器または記録媒体の中から検索条件に基づいて番組を検索するようにしているが、これに限らず、例えば、ネットワーク上に全ての録画機器や記録媒体を一元管理するサーバを構築し、接続されている全ての録画機器や記録媒体を対象として検索条件に基づいた番組検索を行なえるようにすることも可能である。

【0112】

なお、この発明は上記した実施の形態そのままに限定されるものではなく、実施段階ではその要旨を逸脱しない範囲で構成要素を種々変形して具体化することができる。また、上記した実施の形態に開示されている複数の構成要素を適宜に組み合わせることにより、種々の発明を形成することができる。例えば、実施の形態に示される全構成要素から幾つかの構成要素を削除しても良いものである。さらに、異なる実施の形態に係る構成要素を適宜組み合わせても良いものである。

【図面の簡単な説明】

【0113】

【図1】この発明の実施の形態を示すもので、デジタルテレビジョン放送受信装置とそれを中心として構成されるネットワークシステムの一例を概略的に説明するために示す図。

【図2】同実施の形態におけるデジタルテレビジョン放送受信装置の主要な信号処理系を説明するために示すブロック構成図。

【図3】同実施の形態におけるデジタルテレビジョン放送受信装置のリモートコントローラを説明するために示す外観図。

【図4】同実施の形態におけるデジタルテレビジョン放送受信装置に番組指定予約を設定する動作を説明するために示すフローチャート。

【図5】同実施の形態におけるデジタルテレビジョン放送受信装置に番組指定予約を設定する際の各種設定画面の一例を説明するために示す図。

【図6】同実施の形態におけるデジタルテレビジョン放送受信装置に日時指定予約を設定する動作を説明するために示すフローチャート。

【図7】同実施の形態におけるデジタルテレビジョン放送受信装置に日時指定予約を設定する際の各種設定画面の一例を説明するために示す図。

【図8】同実施の形態におけるデジタルテレビジョン放送受信装置の視聴番組録画動作を説明するために示すフローチャート。

【図9】同実施の形態におけるデジタルテレビジョン放送受信装置に視聴番組録画動作を行なわせる録画設定画面の一例を説明するために示す図。

【図10】同実施の形態におけるデジタルテレビジョン放送受信装置の録画が実行された後の動作を説明するために示すフローチャート。

【図11】同実施の形態におけるデジタルテレビジョン放送受信装置の出力設定画面の一例を説明するために示す図。

【図12】同実施の形態におけるデジタルテレビジョン放送受信装置の出力設定された予約録画動作を説明するためのフローチャート。

【図13】同実施の形態におけるデジタルテレビジョン放送受信装置の出力設定された視聴番組録画動作を説明するためのフローチャート。

【図14】同実施の形態におけるデジタルテレビジョン放送受信装置の録画番組検索動作を説明するために示すフローチャート。

【図15】同実施の形態における録画番組検索動作のナビゲーション画面の一例を説明するために示す図。

【図16】同実施の形態における録画番組検索動作の機器選択画面の一例を説明するため

10

20

30

40

50

に示す図。

【図17】同実施の形態における録画番組検索動作のライブラリ画面の一例を説明するために示す図。

【図18】同実施の形態における録画番組検索動作の録画番組検索画面の一例を説明するために示す図。

【図19】同実施の形態における録画番組検索動作のジャンル設定画面の一例を説明するために示す図。

【図20】同実施の形態における録画番組検索動作のキーワード設定画面の一例を説明するために示す図。

【図21】同実施の形態における録画番組検索動作の日付設定画面の一例を説明するために示す図。 10

【図22】同実施の形態における録画番組検索動作のチャンネル設定画面の一例を説明するために示す図。

【図23】同実施の形態における録画番組検索動作の検索場所設定画面の一例を説明するために示す図。

【図24】同実施の形態における録画番組検索動作の録画番組検索結果の画面の一例を説明するために示す図。

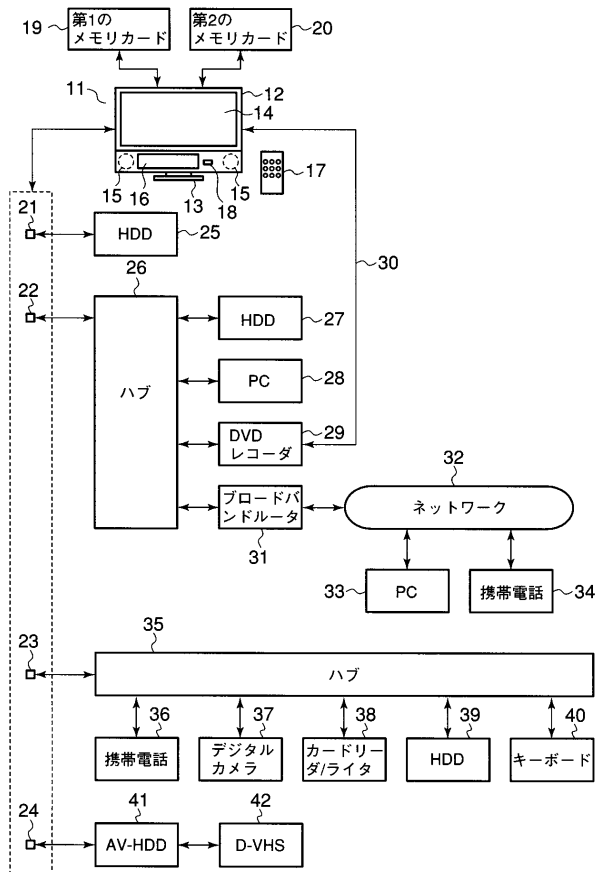
【図25】同実施の形態における録画番組検索結果の画面から選択された番組を再生する動作を説明するために示すフローチャート。

【符号の説明】 20

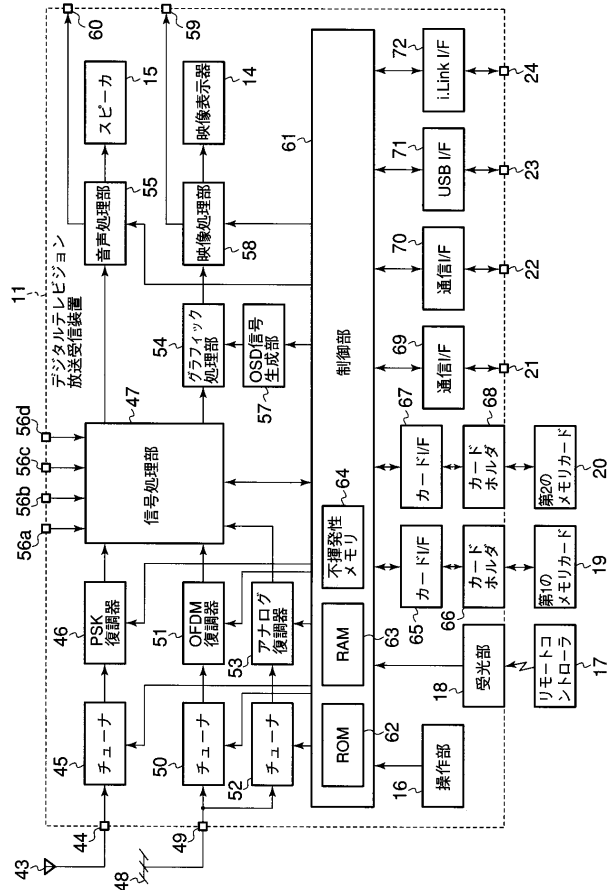
【0114】

11 ... デジタルテレビジョン放送受信装置、12 ... キャビネット、13 ... 支持台、14 ... 映像表示器、15 ... スピーカ、16 ... 操作部、17 ... リモートコントローラ、18 ... 受光部、19 ... 第1のメモリカード、20 ... 第2のメモリカード、21 ... 第1のLAN端子、22 ... 第2のLAN端子、23 ... USB端子、24 ... i.Link端子、25 ... HDD、26 ... ハブ、27 ... HDD、28 ... PC、29 ... DVDレコーダ、30 ... アナログ伝送路、31 ... ブロードバンドルータ、32 ... ネットワーク、33 ... PC、34 ... 携帯電話、35 ... ハブ、36 ... 携帯電話、37 ... デジタルカメラ、38 ... カードリーダー/ライター、39 ... HDD、40 ... キーボード、41 ... AV-HDD、42 ... D-VHS、43 ... アンテナ、44 ... 入力端子、45 ... チューナ、46 ... PSK復調器、47 ... 信号処理部、48 ... アンテナ、49 ... 入力端子、50 ... チューナ、51 ... OFDM復調器、52 ... チューナ、53 ... アナログ復調器、54 ... グラフィック処理部、55 ... 音声処理部、56a ~ 56d ... 入力端子、57 ... OSD信号生成部、58 ... 映像処理部、59 ... 出力端子、60 ... 出力端子、61 ... 制御部、62 ... ROM、63 ... RAM、64 ... 不揮発性メモリ、65 ... カードI/F、66 ... カードホルダ、67 ... カードI/F、68 ... カードホルダ、69 ... 通信I/F、70 ... 通信I/F、71 ... USB I/F、72 ... i.Link I/F。 30

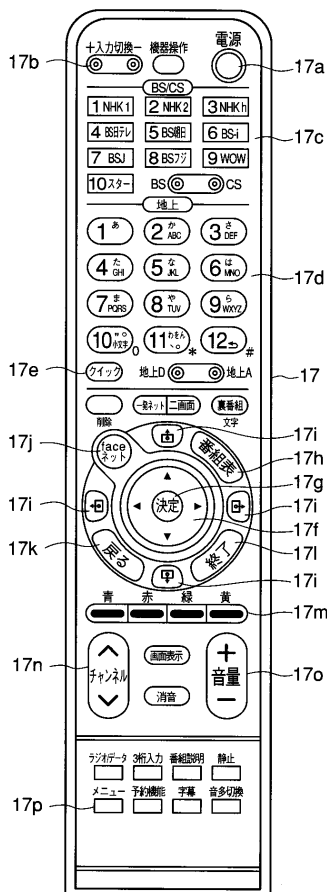
【図1】



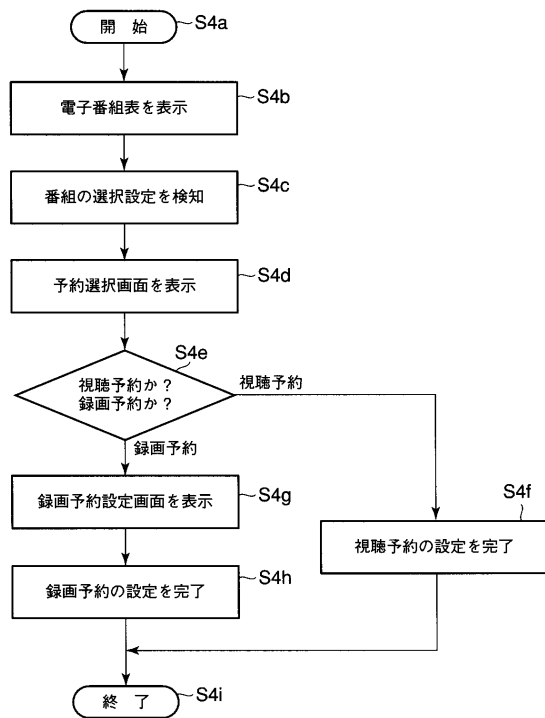
【図2】



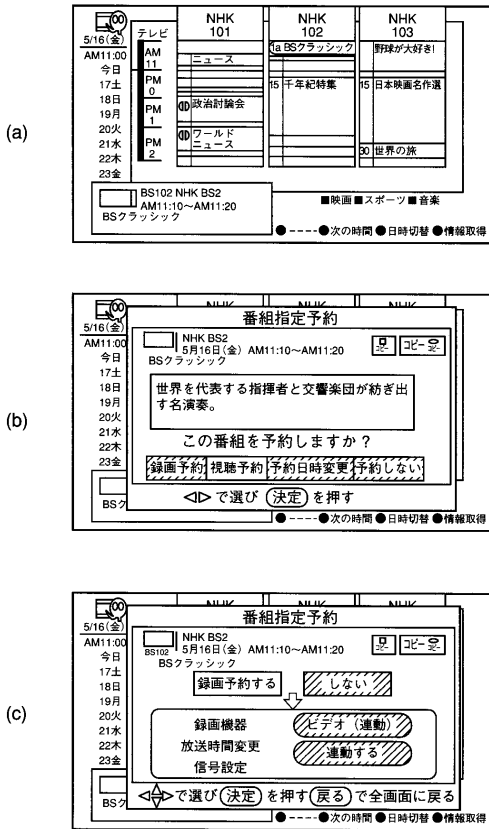
【図3】



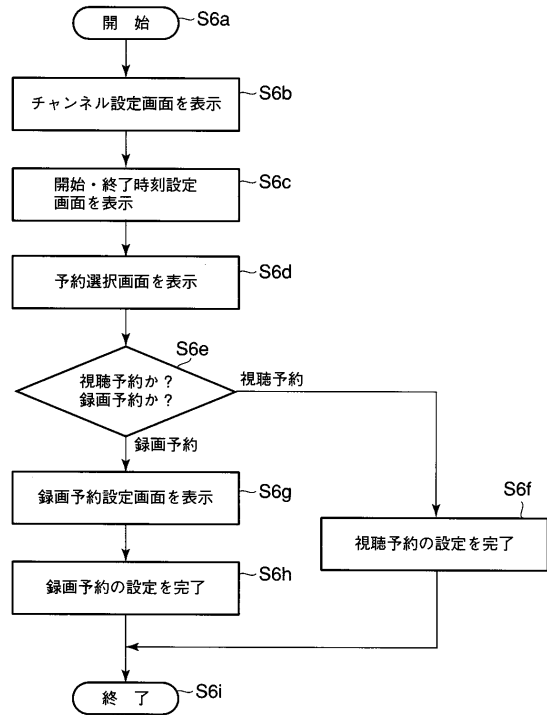
【図4】



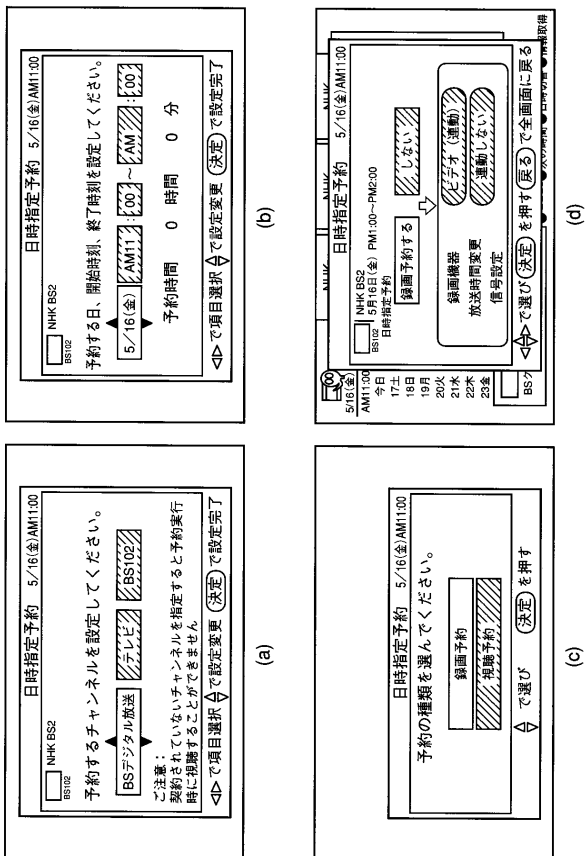
【 図 5 】



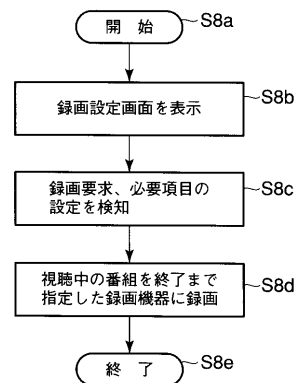
【 図 6 】



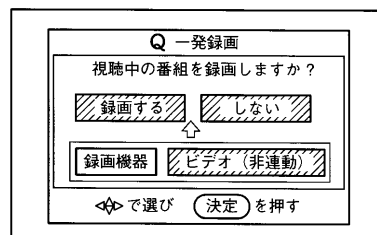
【 図 7 】



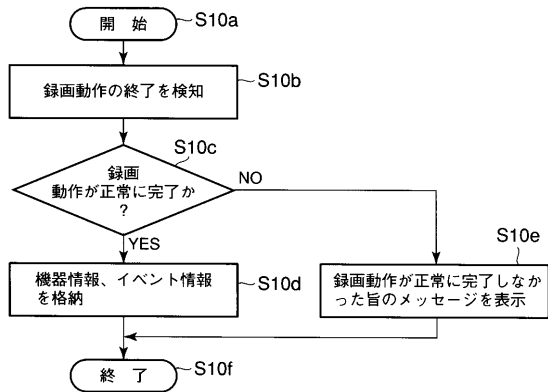
【 図 8 】



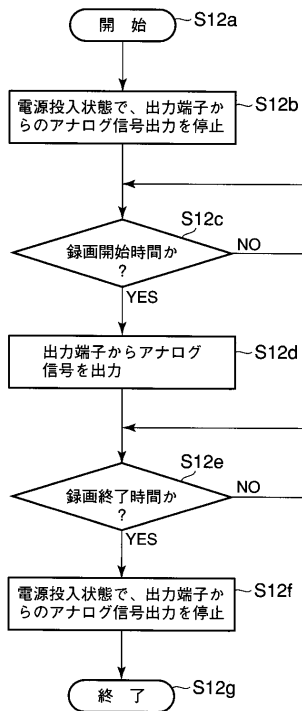
【 図 9 】



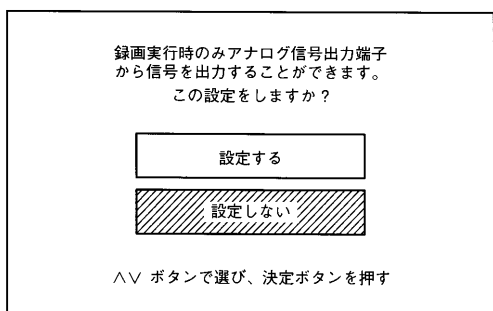
【 図 1 0 】



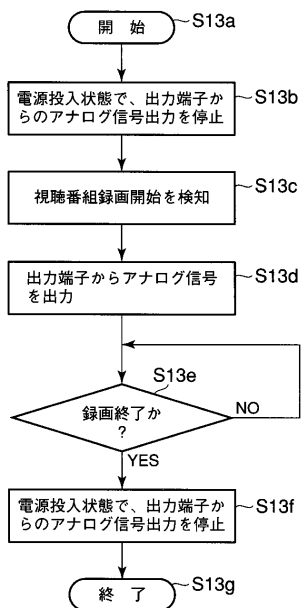
【 図 1 2 】



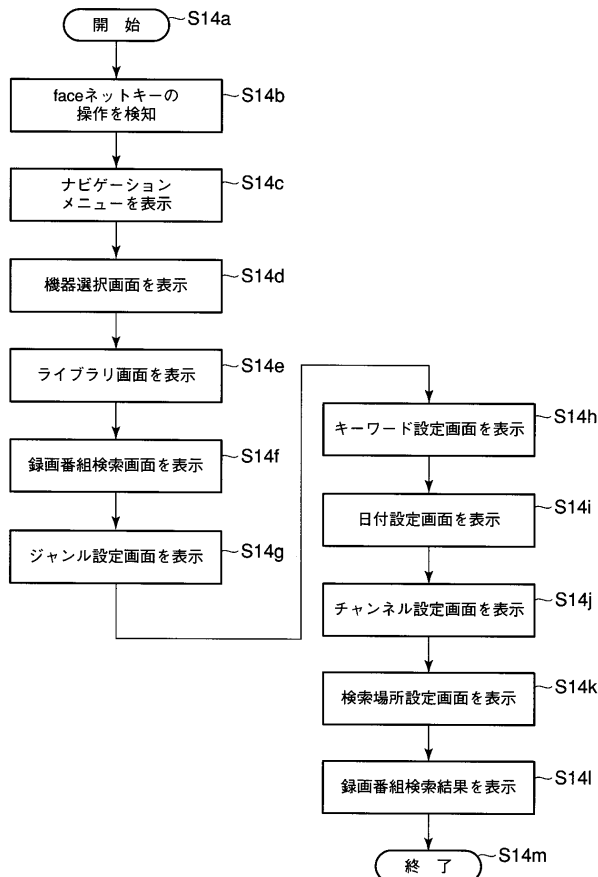
【 図 1 1 】



【 図 1 3 】



【 図 1 4 】





【 図 1 9 】

10/14 (水) AMS:13

ジャンル変更

映画	洋画	邦画	スポーツ	格闘技	格闘技・相撲
野球	サッカー	ゴルフ	格闘技	格闘技	
音楽	邦楽ロック	洋楽ロック	クラシック	クラシック	
ニュース	天気	交通	ドキュメント	ドキュメント	
ドラマ	バラエティ	ワイドショー	ジョブイング	ジョブイング	
アニメ	劇場	教育	趣味	趣味	
指定しない					

指定しない

格闘技・相撲

決定を押す 戻るを押す

【 図 2 0 】

10/14 (水) AMS:13

キーワード指定

キーワードを選択してください。

12345678901234567890	12345678901234567890	指定しない
12345678901234567890	12345678901234567890	フリー入力
12345678901234567890	12345678901234567890	
12345678901234567890	12345678901234567890	
12345678901234567890	12345678901234567890	
12345678901234567890	12345678901234567890	
12345678901234567890	12345678901234567890	

決定を押す 戻るを押す

【 図 2 1 】

10/14 (水) AMS:13

録画番組検索

Common

検索する日を選択してください。

指定する

2004 / 1 / 30 ~ 2004 / 1 / 30

決定を押す 戻るを押す

決定を押す 戻るを押す

【 図 2 2 】

10/14 (水) AMS:13

録画番組検索

Common

検索チャンネルを選択してください。

地上D

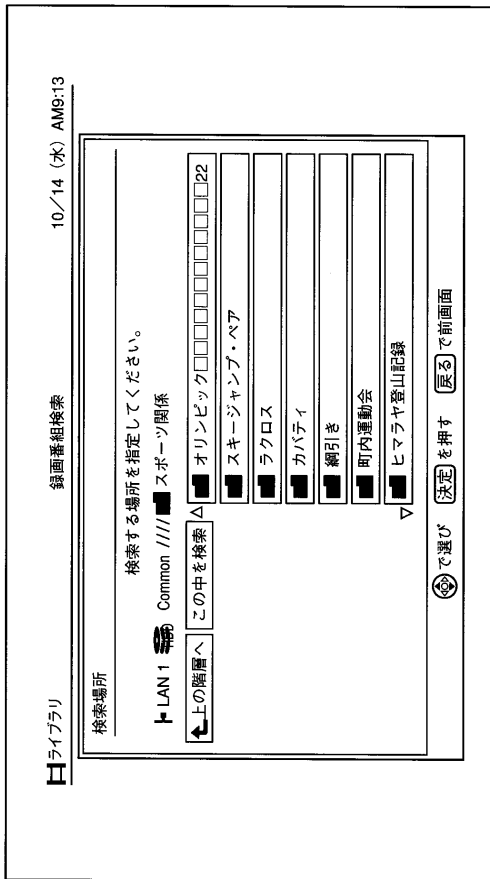
テレビ

NHK 011 NHK総合

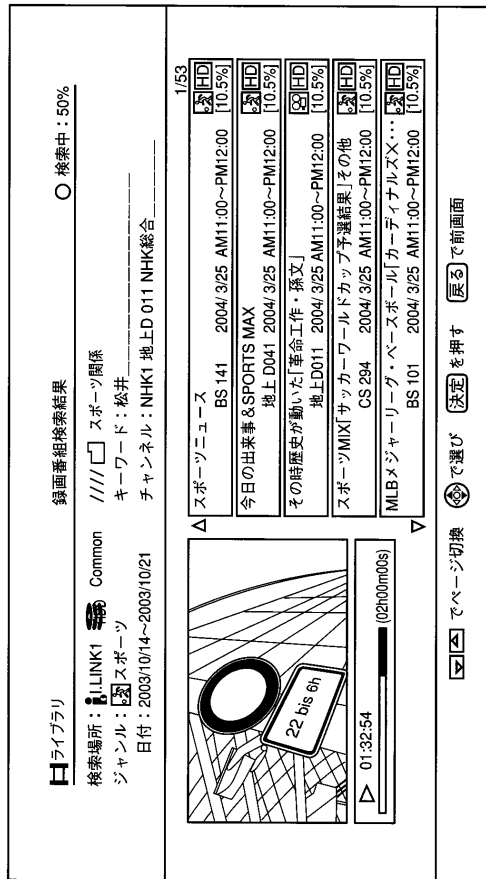
決定を押す 戻るを押す

決定を押す 戻るを押す

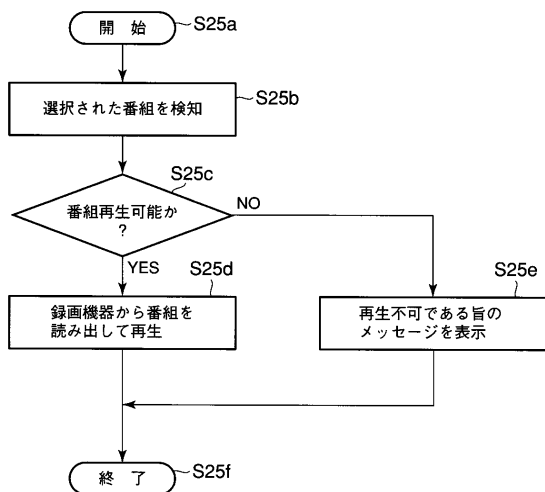
【 図 2 3 】



【 図 2 4 】



【 図 2 5 】



## フロントページの続き

(51) Int.Cl. F I テーマコード(参考)  
H 0 4 N 5/91 L

(74)代理人 100084618  
弁理士 村松 貞男

(74)代理人 100092196  
弁理士 橋本 良郎

(72)発明者 宮澤 明  
東京都青梅市末広町2丁目9番地 株式会社東芝青梅事業所内

Fターム(参考) 5B075 ND20 PR10

5C052 AA04 AA17 AB03 AB04 AC08 DD10 EE08

5C053 FA20 FA22 FA23 FA24 FA27 FA30 HA29 JA30 KA05 LA07

LA14

5D077 AA17 AA21 AA38 BB18 CA02 CB06 DC03 DC11 DC12 DC39

DF01

5D110 AA26 AA28 BB01 BB29 DA04 DA11 DE01 EA07 EA17